

●子宮頸がん予防ワクチン接種自己負担分償還の申請期限

下記①または②に該当する方の接種費用償還の申請期限は、3月31日(木)です。

- ①中学1年生から高校3年生相当年齢まで
で＝平成22年4月1日から10月31日までに接種した方
- ②中学1年生から高校1年生相当年齢まで
で＝平成22年11月1日から同23年1月31日までに市の助成制度により接種した方

問い合わせ…母子保健担当

医者への上手なかかり方

より良い医療を受けるためには、日ごろから自分の体をよく知っておくこと、そして自分自身が「からだの責任者」という自覚と責任を持つことが大切です。

病気を治すのは、患者と医者との共同作業です。医者と積極的に話し合い、理解して、自らの意思で医療を選択しましょう。

「上手な医者のかかり方10か条」

- ・伝えたいことはメモして準備
- ・対話の始まりは挨拶から

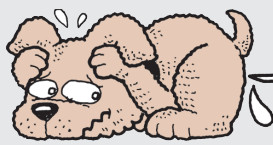
保健総務課 ☎227-5101

- ・より良い関係作りはあなたにも責任が
- ・自覚症状と病歴はあなたを伝える大切な情報
- ・これからの見通しを聞きましょう
- ・その後の変化も伝える努力を
- ・大事なことはメモをとって確認
- ・納得できないときは何度でも質問
- ・治療効果をあげるため、お互いに理解が必要
- ・よく相談し、治療方法を決めましょう

ヒブワクチン予防接種・委託医療機関中止のお知らせ 母子保健担当

次の医療機関は、都合によりヒブワクチンの予防接種を実施しません。

■産婦人科宮崎医院 ☎222-0759



登録日程

食品・環境衛生課 ☎227-5103

狂犬病予防法により、生後3か月(91日)以上の犬は、生涯1度の登録(鑑札を交付)と毎年1度の狂犬病予防注射が必要です。

集合狂犬病予防注射を右記の日程で行います。都合の良い会場へお越しください。

*事故防止のため、犬をコントロールでき、犬の健康状態が分かる方が連れてきてください。また、首輪や胴輪などは、抜けないようにしてください。

料金…新規登録犬＝6,300円(登録料＋注射料金＋注射済票交付手数料)▶既登録犬＝3,300円(注射料金＋注射済票交付手数料)

注意点

犬の体調が良くない場合、会場での予防注射はできません。また、集合注射会場では次の受け付けはできません。

- ①市外からの転入手続き
- ②新規登録申請(会場で予防注射をする場合を除く)
- ③獣医師が発行した「狂犬病予防注射済証」に基づき、注射済票交付手続き
- ④鑑札および注射済票の再交付申請

こんなときは手続きを

■犬が市外から転入した場合

前住所地の鑑札を持参し、食品・環境衛生課で手続きをしてください。

■犬が死亡した場合・犬が市外へ転出する場合

電話などで食品・環境衛生課へ連絡してください。転出の場合は、転出先の市区町村でも手続きが必要です。

■犬の所有者が変わった場合

犬が引き続き市内にいる場合は、所有者変更の連絡をしてください。鑑札はそのまま使用できます。市外の場合は、「犬が市外へ転出する場合」と同じです。

■右記の日程中に狂犬病予防注射ができない場合

動物病院で予防注射を済ませ、「狂犬病予防注射済証」と手数料を持参し、食品・環境衛生課で注射済票交付手続きをしてください。

手数料…新規登録犬＝3,550円▶既登録犬＝550円

4月6日(水)	午前	大笠自治会館(笠幡)
	午後	笠幡公園
7日(木)	午前	雀ノ森氷川神社(新宿町1丁目)
	午後	寿町1丁目集会所
8日(金)	午前	芳野公民館
	午後	古谷公民館
11日(月)	午前	砂新田2丁目自治会集会所
	午後	氷川神社(砂)
12日(火)	午前	J A いるま野日東支店(大袋新田)
	午後	南台ふじみ公園
13日(水)	午前	御伊勢塚公園
	午後	東急ニュータウン自治会館(霞ヶ関東5丁目)
14日(木)	午前	市民グランド駐車場
	午後	浄国寺裏公園(山田)
15日(金)	午前	小堤集会所
	午後	下小坂自治会館
18日(月)	午前	ジョイフル
	午後	福原公民館
19日(火)	午前	川越水上公園プール入口
	午後	熊野神社(今成3丁目)
20日(水)	午前	メルト
	午後	霞ヶ関北出張所
21日(木)	午前	寺尾公民館
	午後	熊野町公園
22日(金)	午前	浅間神社(富士見町)
	午後	中央公民館
25日(月)	午前	かすみ野自治会館
	午後	的場たぬき山公園
26日(火)	午前	氷川神社(並木)
	午後	南古谷公民館
29日(祝)	午前	保健所

実施時間 午前＝午前9時30分～11時30分
雨天決行 午後＝午後1時～3時

*既に登録している犬の飼い主へのお知らせハガキは、3月上旬に発送します。

*市と獣医師会で行う集合狂犬病予防注射は、この日程がすべてです。

保健・健康

川越市保健所 ☎227-5101(代表)
 〒350-1104 小ケ谷817-1 ☎224-2261(共通)
 総合保健センター ☎224-8611(代表)
 ☎225-1291(共通)
 健康づくり支援課健康づくり支援担当 ☎229-4121
 母子保健担当 ☎229-4125
 成人保健担当 ☎229-4124
 成人健診課 ☎229-4126

- * 身体的理由などにより、電話での申し込みが難しい場合は、あらかじめご相談ください。
- * 手話通訳が必要な方は、参加希望事業名・氏名・ファクス番号を記入のうえご連絡ください。
- * もしも健康相談 受付時間…午前9時～正午・午後1時～4時(土・日曜日、祝・休日を除く)
 妊娠・出産・育児・子供の健康 = ☎224-0712 大人の健康 = ☎224-5263
- * 川越市不妊専門相談センター…埼玉医科大学総合医療センター内(鴨田) 医師による面接相談です(予約電話 ☎228-3410)
- * 特に明記がない場合の会場は、総合保健センターです。

●育児教室

①4月のはじめまして離乳食教室



離乳食を始める目安や進め方について。受講は1回限り。

日時…4月11日(月)、午前10時～11時30分(受け付け=午前9時45分) 対象…おおむね4か月～6か月の子と保護者 持ち物…母子健康手帳

②4月のもぐもぐ離乳食教室

離乳食の情報交換や、2回食などについて。受講は1回限り。

日時…4月14日(木)、午前10時～11時30分(受け付け=午前9時45分) 対象…おおむね6か月～8か月の子と保護者 持ち物…母子健康手帳・離乳食用スプーン

③4月のおやつと歯みがき教室

～春のおやつ～

親子で一緒におやつ作り、エプロンシスターと歯磨きの練習。

日時…4月12日(火)、午前10時～11時45分(受け付け=午前9時45分) 対象…2歳6か月～3歳の子と保護者 定員…20組(抽選) 持ち物…母子健康手帳・タオル・歯ブラシ

①～③の申し込み方法

ハガキに催し名・住所・子の氏名・生年月日・電話番号を明記し、3月11日(金)(必着)までに母子保健担当。申し込みをした方は、当日直接会場。③で外れた方には、3月18日(金)までに連絡。

●3月の乳幼児相談

健康づくりスケジュールで日程・会場を確認し、母子健康手帳を持って当日直接会場。

●3月の乳幼児健診

4か月児・1歳6か月児・3歳3か月児に通知。通知が届かない場合や受診しない場合は、ご連絡ください。

●妊婦対象の講座・健診

①4月のマタニティクッキング

～お腹の赤ちゃんすくすくメニュー～

妊娠中の食生活の講話。試食有り。受講は1回限り。



日時…4月5日(火)、午前10時～正午(受け付け=午前9時45分) 対象…妊娠5か月以上 持ち物…母子健康手帳 申し込み…ハガキに催し名・住所・氏名・電話番号・出産予定日を明記し、3月11日(金)(必着)までに母子保健担当。申し込みをした方は、当日直接会場。

②4月の妊婦歯科健診

日時…4月8日(金)、午後1時20分～(受付時間は後日通知) 対象…妊娠5か月以上 定員…20人(抽選) 申し込み…往復ハガキに催し名・住所・氏名・電話番号・出産予定日を明記し、3月11日(金)(必着)までに母子保健担当。

●4月の2歳児親子歯科健診

日時…4月28日(木)、午後1時～(受付時間は後日通知) 対象…平成20年10月～同21年3月生まれの子と保護者1人 定員…40組(抽選) 申し込み…往復ハガキに健診名・住所・子の氏名・生年月日・電話番号・保護者の歯科健診希望の有無を明記し、3月11日(金)(必着)までに母子保健担当

●4月の赤ちゃん広場

NPO 法人川越子育てネットワークと共催。情報交換と仲間づくり。当日直接会場。参加は1回限り。

日時…4月4日(月)、午前10時～正午 対象…平成22年10月～12月生まれの子と親

●特定不妊治療支援事業助成金の申請期限

平成22年度中に治療を終了した方の申請期限は原則、3月31日(木)です。詳しくは、お尋ねください。

問い合わせ…母子保健担当

●川越市妊婦健康診査助成金の申請期限

平成22年度中に、委託医療機関以外で妊婦健康診査を受診した方の申請期限は原則、3月31日(木)です。詳しくは、お尋ねください。

問い合わせ…母子保健担当

ハッピーエンジェル

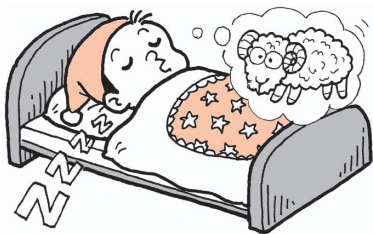
多胎児を持つ親の会。情報交換と交流の場、妊娠中の方も可。託児有り。
 日時…3月9日、4月13日、5月11日、6月8日、水曜日、午前10時～11時30分

●平成23年度の成人健(検)診を受け付けています

日程・内容・申し込み方法などは、同時配布の「健康づくりスケジュール」または市ホームページでご確認ください。

この事業は、日ごろ健(検)診を受ける機会の少ない方が対象です。

問い合わせ…成人健診課



十分な睡眠をとみましょう

＜川越みんなの健康プランより＞

心身の疲労をとるためには、十分な睡眠が効果的です。昨年度実施した、市民の健康についてのアンケート調査では、睡眠で疲れがとれない人は19%でした。

定期的に十分な睡眠時間をとると、脳や体の疲れが回復し、自律神経のコントロールがうまく働くようになります。それには、入浴や適度な運動、人や自然とのふれあいなどで、身体や心のリフレッシュが大切です。